

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	84	歌舞伎町対策の推進					
章	3	安全で快適な、みどりのあるまち					
大項目	02	災害に強い安全なまちづくり					
施策	01	防災都市づくり					
事業内容							
目的	歌舞伎町を誰もが安心して歩き、楽しむことができるまちへと再生するため、「犯罪インフラの除去と環境美化」「新たな文化の創造と発信」「健全で魅力あふれるまちづくり」に官民一体となって総合的に取り組んでいきます。						
対象・手段	歌舞伎町ルネッサンス推進協議会での提言をもとに、クリーン作戦プロジェクト・地域活性化プロジェクト・喜兵衛プロジェクト・まちづくりプロジェクトにおいて、地元・事業者・行政等が一体となって歌舞伎町の活性化と再生に取り組みます。						
成果(事業が意図する成果)							
歌舞伎町をまちの将来ビジョンである大衆文化や娯楽の企画・制作・消費の拠点とし、誰もが安心して楽しむことができるまちへと再生します。							
事業成果指標							
指標名		定義			目標水準		
放置自転車台数		歌舞伎町地区の放置自転車の台数			(平成19年度)に (1,400台以下)の水準達成		
路上看板設置等違法店舗数		歌舞伎町一丁目地区内における路上看板等設置店舗への指導件数			(平成19年度)に (37店舗以下)の水準達成		
シネシティ広場の使用日数(年間)		シネシティ広場におけるイベント等実施日数			()年度に (365日)の水準達成		
成果の達成状況							
		単位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
事業成果指標	目標値1	台	0.00	1,800.00	1,600.00	1,400.00	1 放置自転車台数 (平成19年度目標値 1,400台以下)
	実績1	台	0.00	1,629.00	1,428.00	1,141.00	
	= /	%	0.00	110.50	112.04	122.70	
	目標値2	店舗	0.00	37.00	37.00	37.00	2 路上看板設置等 違法店舗数
	実績2	店舗	0.00	24.00	22.00	19.00	
	= /	%	0.00	154.17	168.18	194.74	
	目標値3	日	0.00	365.00	365.00	365.00	3 イベント開催日数 (イベント会場の分散化 により実績減となりました。)
	実績3	日	0.00	237.00	217.00	71.00	
	= /	%	0.00	64.93	59.45	19.45	
事業の実施内容							
平成18年度	クリーン作戦・地域活性化プロジェクトの継続実施と、喜兵衛プロジェクトによるインターネット放送局のサテライトスタジオ開局や吉本興業グループ東京本部の旧四谷第五小学校への誘致、まちづくりプロジェクトによるまちづくり誘導方針案策定など歌舞伎町の再生に向けたハード・ソフトのまちづくりを重点的に推進しました。						
平成19年度	クリーン作戦の継続的な実施、地域活性化プロジェクトによるシネシティ広場や大久保公園でのイベントなど公共空間を活用した賑わいの場と安心していられる空間づくり、喜兵衛プロジェクトによる吉本興業グループ東京本部の旧四谷第五小学校への移転及び「ふらっと新宿」の開店の支援を行いました。また、歌舞伎町タウン・マネジメント組織の設立に向けた準備に取り組みました。						

部名称		区長室		課名称		特命プロジェクト推進課	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	0	94,414	140,766	176,684	
	人件費	千円	0	44,903	57,132	45,430	
	事務費	千円	0	1,755	1,845	1,217	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	0	141,072	199,743	223,331	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	0	141,072	199,743	223,331	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	0	141,072	179,343	223,331	
	特定財源		0	0	20,400	0	
	一般財源投入率 /	%	0.00	100.00	89.79	100.00	
職員	常勤職員	人	0.00	5.10	6.90	5.50	
	非常勤職員		0.00	1.00	0.00	0.00	
事業に関する検討課題							
<p>歌舞伎町ルネッサンスの実現に向けた取組みが進められる中で、課題として、歌舞伎町のイメージアップのための情報発信のあり方、歌舞伎町タウン・マネージメント組織の運営基盤の確立があります。</p>							
評価基準に基づく評価と理由	達成度	2	歌舞伎町の環境浄化・環境美化により放置自転車や路上看板設置等違法店舗数が減少しました。また、まち全体がイベント会場となり、新たな文化の発信、大衆文化の拠点構築に向けた事業者誘致などルネッサンス実現に向けた取り組みは着実に進んでい				
	実施の成果	2	環境浄化・美化は成果を挙げ、公共空間を活用したイベントにより、賑わいの場と安心していただける空間づくりも行われました。また、吉本興業(株)の移転など事業者誘致による大衆文化の拠点づくりが進められ歌舞伎町の再生に向けて大きく前進しました。				
	効率性	2	歌舞伎町の課題を解決するために、各プロジェクトごとに官民一体となって取り組むことにより、効率的に成果を挙げています。				
	行政の関与	3	地元・事業者の方が主体となって活動に取組み、区は側面的支援していくことにより、地域の力を引き出し、持続的なまちの活性化や再生につながっていきます。				
	妥当性	2	ルネッサンス事業は、安全・安心のまちづくりや新たな文化の発信、イメージアップなど必要な事業と言えます。指標も誰もが安心して楽しむことのできるまちづくりの指標として妥当なものです。事業が広がっていく中、新たな指標への転換が必要				
	施策寄与度	3	この3年間に、清掃活動や複合ビルの警察・消防と一体となった合同立入調査等により環境浄化・美化が進みました。誰もが安心して楽しむことのできるまちづくりに大いに寄与しています。				
総合評価	平成19年度については、歌舞伎町の環境浄化・環境美化が進むとともに、大久保公園の活用や区役所通りのイルミネーションをはじめとするイベント活動が広がりを見せるなど、にぎわいと安全・安心なまちづくりの推進に向けての成果があったことから、評価をBとします。過去3年間の実績としては、歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の下、クリーン作戦による環境浄化・美化、地域活性化イベントによる新たな文化の創造と発信、吉本興業(株)をはじめ歌舞伎町再生の担い手となる事業者誘致、歌舞伎町まちづくり誘導方針の策定及び推進などにより、誰もが安心して楽しめるまちづくりを推進し、歌舞伎町再生に向けて大きく前進しています。このため評価をBとします。						B
							過年度評価 18年度 B 17年度 B 16年度 15年度
改革方針							方向性
	歌舞伎町のマイナスイメージの改善は未だ十分とは言えません。ルネッサンスの実現に向けてイメージアップのための情報発信機能の充実が必要です。また、総合的なまちづくりを推進するため、各プロジェクトの推進主体となる歌舞伎町タウン・マネージメント組織の運営基盤を確立し、第一次実行計画「83歌舞伎町地区のまちづくりの推進」により引き続き取り組んでいきます。						2 手段改善